

「子供と家族・若者応援団表彰」

受賞者 全20件

「子供と家族・若者応援団表彰」受賞者

【子供・若者育成支援部門】

【子育て・家族支援部門】

内閣総
理大臣
表彰

特定非営利活動法人 青少年の居場所Kiitos
(東京都調布市)東京都推薦

認定特定非営利活動法人 青少年の自立を支える会
(栃木県宇都宮市)栃木県推薦

合計2件

特定非営利活動法人 いのちの応援舎
(香川県高松市)香川県推薦 4頁

特定非営利活動法人 せたがや子育てネット
(東京都世田谷区)東京都推薦 4頁

合計2件

内閣府
特命担
当大臣
表彰

特定非営利活動法人 エコ・リンク・アソシエーション
(鹿児島県南さつま市)鹿児島県推薦

一般社団法人 officeドーナツトーク
(大阪府大阪市)大阪市推薦

一般社団法人 キャリアブリッジ
(大阪府豊中市)大阪府推薦

京大病院小児科ボランティアグループ にこにこトマト
(京都府京都市)京都市推薦

特定非営利活動法人 きらり・つくみ
(大分県津久見市)大分県推薦

特定非営利活動法人 ソーシャルデザインセンター淡路
(兵庫県南あわじ市)兵庫県推薦

たちまち近松人形劇団
(福井県鯖江市)福井県推薦

特定非営利活動法人 トルシーダ
(愛知県岡崎市)愛知県推薦

中本 忠子 (広島県広島市)広島県推薦

Vivaおかざき!!
(愛知県岡崎市)愛知県推薦

合計10件

社会福祉法人 足近保育園会
(岐阜県羽島市)岐阜県推薦

厚木児童思春期精神保健ネットワーク推進委員会
(神奈川県厚木市)神奈川県推薦

特定非営利活動法人子どもネットワークすてっぷ
(青森県五所川原市)青森県推薦

NPO法人 バディプロジェクト
(静岡県静岡市)静岡市推薦

福島ホームスタート推進協議会
(福島県喜多方市)福島県推薦

医療法人 穂仁会(福井県福井市)福井県推薦

合計6件



内閣総理大臣表彰（2件）

特定非営利活動法人青少年の居場所^{キートス}Kiitos
（東京都調布市）東京都推薦

日本社会の変化に伴い、家族が持つ役割が崩壊し、居場所を探す子供たちが増加しつつある中、Kiitos（キートス）は、子供達が「生きる」意味を見出し、自立する手助けをするために、平成22年から、子供たちの居場所づくり、食事の提供、学習支援、相談の事業を開始した。現在の利用者登録者は300名近くに及び、平成28年度は100名を超える子供、若者が支援を受けている。

キートスは週5日開いていることに加え、子供たちは無料で利用できる。キートスは子供たちに寄り添う強力な居場所の一つとなっているが、このユニークな運営は、キートスの事業に共感する多くの人々の熱意と支援によって支えられている。



勉強の様子



食事の様子



身支度の様子



料理教室の様子

認定特定非営利活動法人青少年の自立を支える会
（栃木県宇都宮市）栃木県推薦

同法人は、「児童自立生活援助事業」として法的に制度化される前の平成9年に児童養護施設を退所し行き場を失った子どもたちが安心して過ごせる場所として、宇都宮市に自立援助ホーム「星の家」を開設した。その後もファミリーホーム「はなの家」、子どもの居場所「月の家」を開設し、頼るべき大人のない子どもたちの居場所となり、昼夜を問わず、生活全般に亘り、子どもたちの健全育成に献身的に支援を行っている。

同法人の活動の基本は、困難の最中にある子どもに手をさしのべ、一人ひとりの人生に積極的に関わり見守り続けることであり、終始一貫した活動を行っている。



星の家（当初）



スタッフと子供達



夕食の様子



室内遊び



内閣府特命担当大臣表彰（10件）

特定非営利活動法人
エコ・リンク・アソシエーション
(鹿児島県南さつま市) 鹿児島県推薦

平成16年に活動開始、団体構成員は12名。

同法人は、鹿児島県のほぼ全域をエリアとし、青少年が地域の農家や漁家に宿泊しながら、自然、文化、人々との交流を通して、五感を鍛え、困難に立ち向かう忍耐力を身につけるとともに、優しい心と思いやりを育てる活動を行っている。なかでも、民泊型教育旅行の窓口として包括的なマネジメントを行い、修学旅行生を中心に、主に県外から年間10,000人程度の中・高校生等を受け入れている。



農業体験の様子



夕焼け鑑賞の様子



見送りの様子

一般社団法人officeドーナツトーク
(大阪府大阪市) 大阪市推薦

平成25年に活動開始、団体構成員は10名。

「大阪市南部の若者支援」という活動ミッションを掲げ、府立高等学校内における昼休みや放課後の居場所カフェの開設、住吉区における15～39歳の不登校や引きこもりの相談窓口の運営、平野区における高校生一人ひとりに合わせた卒業支援計画を作成した個別支援活動など、多くの若者に寄り添いながら、高校中退予防や自立意欲の向上に寄与している



となりカフェの看板



文化祭で出品した
手作りマカロン



スタッフの様子

一般社団法人キャリアブリッジ
(大阪府豊中市) 大阪府推薦

平成19年に活動開始、団体構成員は22名。

同団体は、大阪府立高校において、生活困窮や社会漂流のリスクが高い定時制高校生の中退予防を目的として、生徒が気軽に立ち寄れる校内の居場所を創設し、課題や悩みを抱える生徒に対する支援を行ってきた。また、その居場所を基盤にしながら、卒業後の安定就労や生活困窮予防を目的に、職場体験実習・個別相談など進路選択に特化した支援も実施している。



居場所の様子



キャリア授業の様子



居場所の様子

子供と家族・若者応援団表彰【子供・若者育成支援部門】受賞者概要

京大病院小児科ボランティアグループ
にこにこトマト
(京都府京都市)京都市推薦

平成7年に活動開始、団体構成員は74名。

京大病院小児科に入院している子供たちとその家族を支援するために設立され、学生、主婦、教員など多種多様なメンバーが、読み聞かせ、創作活動、実験、観望会などを実施している。入院している間にも流れていく対象者の「子ども時間」が「楽しく豊かな時間」として笑顔で過ごせるよう、多様な企画を展開している。



夏祭りの様子



墨遊びの様子



アーティストとあそぼうの様子

特定非営利活動法人 きらり・つくみ
(大分県津久見市)大分県推薦

平成15年に活動開始、団体構成員は12名。

自然豊かな無垢島で、大学や地域との連携のもと、小中高生、大学生等が生物学、環境学、天文学、地質学、遊び学等について学ぶ自然体験学習会に取り組んできた。この活動を通じ、子供たちの大きな夢、自由な発想、豊かな心を育てており、参加者の中には、自然科学の道に進む者、環境問題に興味を示す者も増えている。島民との交流により、地域の活性化にも繋がっている。



磯観察の様子



天体観察の様子



清掃活動の様子

特定非営利活動法人
ソーシャルデザインセンター淡路
(兵庫県南あわじ市)兵庫県推薦

平成23年に活動開始、団体構成員は38名。

「誰も孤立しない、誰もが役割のある社会(地域)づくり」を実践するため、団体敷地に建設した「島の学舎」を地域の拠点として、「ひきこもり・不登校相談窓口事業」、「兵庫ひきこもり相談支援センター事業」などの相談支援や、障害者やひきこもり者等の「就労弱者」が主体性をもって活躍できる場づくり、仕事づくりに関する支援を積極的に行っている。



「これからの島の暮らしをつくる学校」の様子



「ジョブパートナー養成講座」様子



「兵庫県ひきこもり相談センター」での地域ネットワーク会議の様子

子供と家族・若者応援団表彰【子供・若者育成支援部門】受賞者概要

たちまち近松人形劇団
(福井県鯖江市) 福井県推薦

平成14年に活動開始、団体構成員は30名。

立待地区の小学生が劇団員として人形劇公演を行い、高齢者を中心とする地域の大人達が子供達への指導や助言、人形や大道具の制作など、様々な支援をボランティアで行っており、各支援の過程を通して、地域の子供達と高齢者を中心とする大人達との交流の場が定期的に生まれ、異世代間交流の貴重な機会となっている。



人形劇公演の様子



地元小学校での公演の様子



公演に向けての打ち合わせの様子

特定非営利活動法人トルシーダ
(愛知県岡崎市) 愛知県推薦

平成15年に活動開始、団体構成員は30名。

日本の学校に行っていない子供など、日本社会につながりを持ちにくい外国人の子供の居場所として日本語教室を実施し、外国人であっても日本で教育が受けられる機会を広げてきた。

また、学校への入学、編入だけではなく、就業も視野に入れたキャリア教育を実施し、外国人の子どもや若者が自立できる社会環境作りにも貢献している。



日本語教室の様子



子育て父母日本語習得サポートの様子



プレスクール(入学前教室)の様子

子供と家族・若者応援団表彰【子供・若者育成支援部門】受賞者概要

ちかこ
中本 忠子 殿
(広島県広島市)広島県推薦

昭和57年に活動開始。

家庭環境に恵まれない子供達に手料理をふるまい続ける支援を、35年間の長きにわたり、何の報償も求めず、継続して実施し、これまでに200人以上の子供達を非行から救い、更生させている。その活動は、地域と子供、保護者をつなげるとともに、子供の貧困対策として重要な「子ども食堂」として全国的に広がりつつある。

後継者を育て、この活動を継続させていくため、平成27年に、「NPO法人食べて語ろう会」を設立している。



子供達と一緒に食事の様子



広島国際学院大学で講義の様子

Vivaおかざき！！
(愛知県岡崎市)愛知県推薦

平成22年に活動開始、団体構成員は30名。

愛知県岡崎市で初めて外国にルーツを持つ子供向けの教室を開催した。子供の学習支援だけでなく、保護者への情報提供や意識改革、アートを通じた自己表現の場づくりなど、さまざまな角度から外国にルーツを持つ子供とその家族を支援している。

外国人自助組織(ブラジル協会、中国人協会、フィリピンコミュニティ)と協力をして未就園児から大学進学まで幅広い支援を要望に応じて行っている。



外国にルーツを持つ子供向け教室の様子



マイナンバー説明会の様子(ポルトガル語、中国語、タガログ語の通訳付き)



進路選択について考えるセミナーの様子



内閣府特命担当大臣表彰（6件）

社会福祉法人 ^{あちか} 足近保育園会
（岐阜県羽島市）岐阜県推薦

保育所の配置基準を大きく上回る余裕を持った人員配置により、複担制や希望時間帯シフト勤務を実現、仕事と家庭を両立しやすい職場環境を実現。

若手保育士をベテラン保育士とペアで配置することで、OJTを通じたキャリアアップを図ることが可能となっている。

また、潜在保育士の積極的な採用を図っている。

保育分野における人材確保が喫緊の課題とされる中、「働き方改革」を先取りした先進的モデルとして評価するものである。

厚木児童思春期精神保健
ネットワーク推進委員会
（神奈川県厚木市）神奈川県推薦

子どもたちの問題に対して、小中学校、教育相談センター、児童相談所、保健福祉事務所、警察、医師会、学校医、精神科医療など様々な機関の連携とネットワークづくりを構築することで、1 専門家が疲弊することなく問題解決に向けて連携して活動している。

当初は、小学校、中学校中心に始められたが、現在では乳幼児から18才までの子どもやその親の問題を担当している厚木市こども未来部家庭相談課から当委員会委員に参画を得るなど、子どもに関わる多機関が連携の必要性を認知し、実践へと歩んでいる。

特定非営利活動法人
子どもネットワークすてっぷ
（青森県五所川原市）青森県推薦

「地域みんなで子どもを育てよう」をコンセプトに、住民、行政、企業など多様な団体や個人を巻き込み、連携して「子育て」を支援する仕組みを作り上げ、子育て・教育分野で10年以上精力的に活動している。

運営委員の多くが子育て中の女性であり、利用者目線で「自分たちが楽しいと思うこと」に積極的に挑戦するのが特徴である。

市内唯一の大規模な子育てイベントを実施しているほか、講演会には市内外から参加者が集まり、「講演会の内容を参考に早速生活の中で実践してみたい」などといった声が多い。



給食の時間



余裕ある人員で保育士確保

WLBエクセレント企業（H27認定）



園庭での遊びの様子



第20回本講座において講演を行う齊藤万比古教授



第22回本講座の様子



読み聞かせ会の様子



ステップ広場の開催

子供と家族・若者応援団表彰【子育て家族支援部門】受賞者概要

NPO法人 バディプロジェクト
(静岡県静岡市) 静岡市推薦

妊娠期から乳児期の母親支援事業を、母親同士の水平な視点で展開している。この時期の母親を支援するボランティアの養成事業を12年にわたって継続し、これまで300名超を養成。その人材は、ボランティアのみならず、子育て支援団体のリーダーや、医療、教育、心理職等、多方面にわたり、講座修了後も大きなネットワークを構築している。初産婦対象の講座や、経産婦向けマタニティ講座(一時保育つき)など、独創的な事業を長年継続実施しており、子育て支援団体として先駆的な団体である。

福島ホームスタート推進協議会
(福島県福島市) 福島県推薦

ホームスタートは、子育て経験者が親の気持ちに寄り添うボランティア活動で、同じ子育て経験者ならではのフレンドリーな支援活動である。子育てに不安があるけれども気軽に聞くことができる人がいない等、様々な不安に対して、子育て世帯を子育て経験者が訪問し、一緒に時間を過ごすことで、子育て世帯の不安が解消されていくもの。東日本大震災後に全県的に多くの団体が取り組んでおり、本協議会の設立を経て、県内の横の展開が急速に行われるとともに、全国で拡がりを見せている。

医療法人 穂仁会
(福井県福井市) 福井県推薦

子育て中の看護師からの意見を取り入れ、事業所内託児施設を開設。優秀な人材の確保、職員が子育てのために夢や目標を諦めることなく、安心して働きながら、能力や才能を活かせるよう支援を実施。また、子育て支援に関するニーズ調査を行い、管理職研修で周知するとともに、子育て支援制度伝達会を開催し、育休取得者から体験談等を報告する機会を設けるなど、仕事と家庭の両立をしやすい職場環境の充実に努めている。さらに、病児・病後児保育施設を開設し、保育所等に預けることができない地域の子どもを受け入れ、働く保護者の子育て支援にも貢献している。



子育て講演会の開催



ひよこママのサブリ講座の様子



子育てサポーター養成講座



ホームスタートビジター交流研修会の様子



管理職研修



事業所内託児施設



病児・病後児施設